

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かがやき作成日: 平成 31 年 1 月 19 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議のメンバーが固定化し、会議の内容が報告中心とした画一的なものになっている。会議の内容、議題、取り組みを検討し、ホーム運営や業務改善に繋げていく。	地域で活動している有識者、知見者に参加を促し、地域の問題や介護相談、高齢者の見守り等の課題解決に取り組み、参加者にとっても知識や情報を得る機会を設け、参加したくなる運営推進会議を目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員の頑張りで利用者との関係も良好であるが、若手の職員を増員し、職員の知識や介護技術向上に取り組み、質の高い介護サービスの提供を目指していく。	職員の経験や習熟度に合わせて外部の研修会に交代で参加してもらい、職員一人ひとりが介護に対する意識付けを行い、職員間で常に話し合い、介護技術の向上と一人ひとりの意識の高揚を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。